

SGX-CA500を用いたセンサーファームアップデート方法

注:ファームウェアの更新には2時間程度かかります。(周辺の電波環境により異なります)

更新を途中で中断した場合は、再度、センサーのアップデートを行ってください。

アップデートが完了していないとセンサーは使用できません。

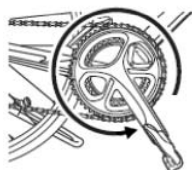
対象のセンサー:SGY-PM910H/H2/HL/HR

準備:

- ・SGX-CA500のファームウェアを最新にアップデートします。
- ・SGX-CA500のバッテリーを満充電にします。

1.センサーの起動

クランクをゆっくり3回転程回転させて左右の送信機を起動します。



2.サイクルコンピューターの配置場所準備

ファームウェアアップデート中は、サイクルコンピューターとセンサー間の通信を安定させるため、サイクルコンピューターとセンサーを約10cm以内に近づける必要があります。(赤丸の位置) 写真が推奨の配置です。予め、台となる空き箱などの準備をしてください。

右センサーとの距離



左センサーとの距離



3.モード設定

注:アップデートは、ペダリングモニターモードで行う必要があります。

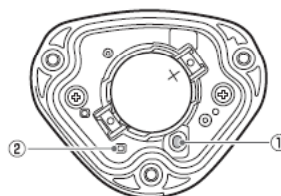
◇SGY-PM910Hの場合:

-モードをペダリングモニターモードにします。

- ・ペダリングモニターモードで使用の場合:モード変更は不要です。
- ・ANT+パワーモードで使用の場合:モード切り替えが必要です。
プッシュSWにて、モードをペダリングモニターモードに切り替えます。
(取扱説明書17ページ参照)

手順の詳細は、以下のURLの取扱説明書を参照願います。

http://pioneer-cyclesports.com/jp/support/products/manual/SGY-PM910H_JP_Users_Manual.pdf



- ① プッシュスイッチ
- ② LED

◇SGY-PM910H2/HL/HRの場合:

-モードをペダリングモニターモードにします。

- ・ペダリングモニターモードで使用の場合:モード変更は不要です。
- ・ANT+パワーモードで使用の場合:モード切り替えが必要です。

[MENU] - [オプション] - [モード切り替え] - [ペダリングモニター]

4. センサーの電池確認

センサーの電池が左右ともに2.9V以上あるか確認します。

[MENU] - [センサー] -- [右ペダリングモニターセンサー]
- [左ペダリングモニターセンサー]

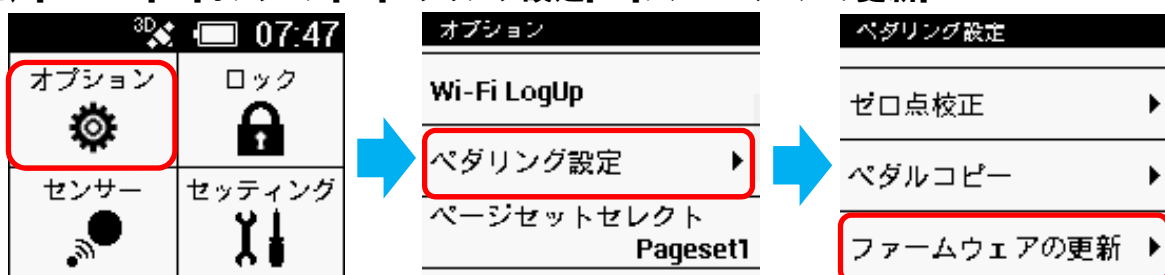
右ペダリングモニター	
メーカー番号	12
エラー率	48
バッテリー	OK
	2.9V

左ペダリングモニター	
メーカー番号	12
エラー率	48
バッテリー	OK
	2.9V

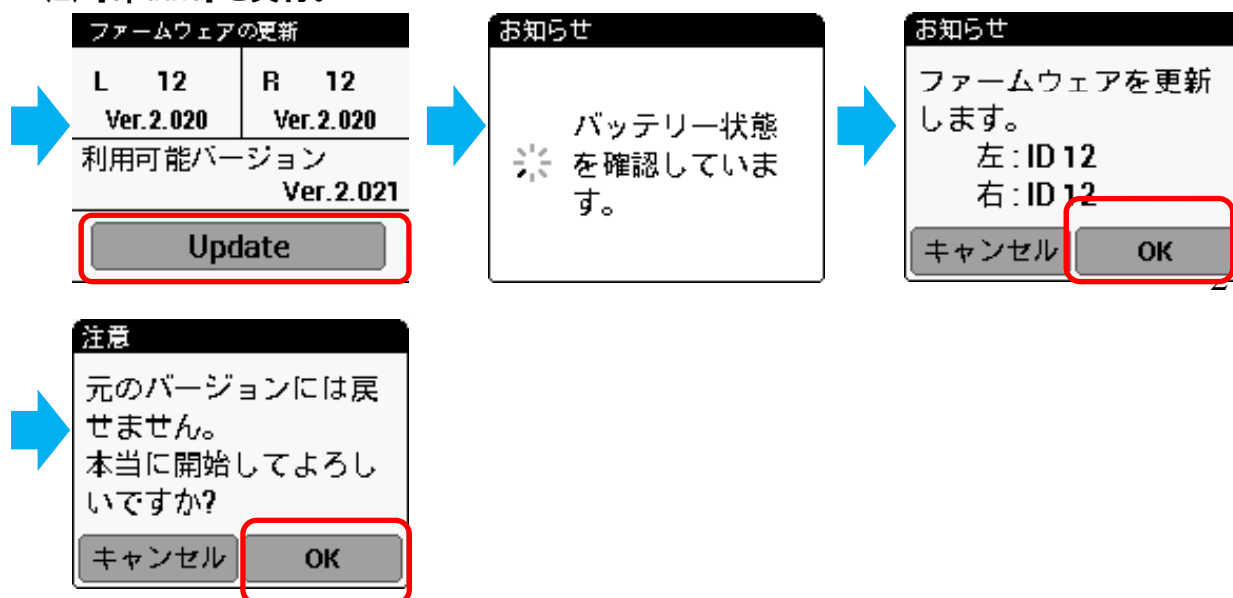
5. SGY-PM910H/H2/HL/HRファームウェア更新手順

注:ファームウェア更新中は、サイクルコンピューターの電源を落とさないように注意してください。

(1) [メニュー] - [オプション] - [ペダリング設定] - [ファームウェアの更新]



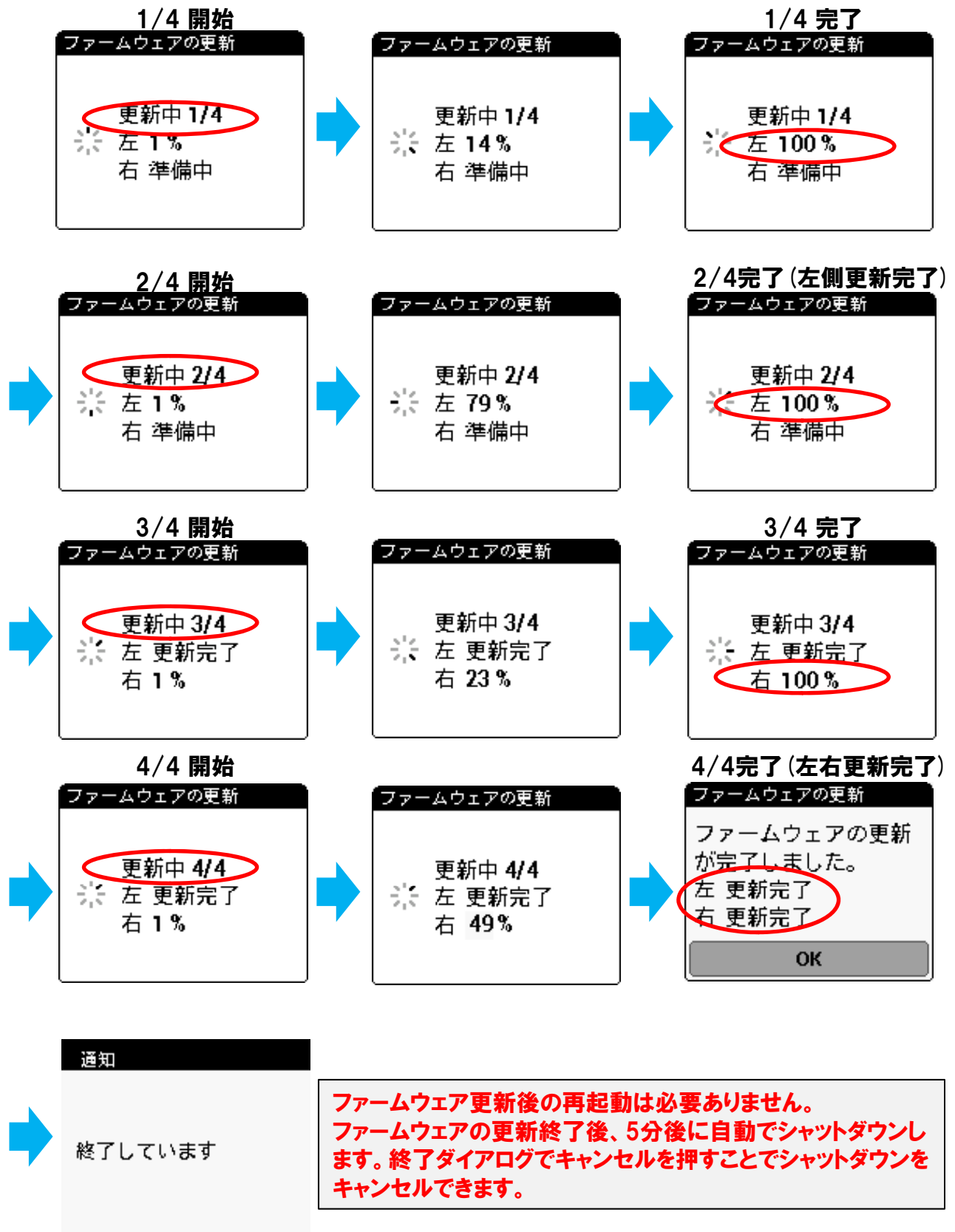
(2) [Update] を実行。



6. サイクルコンピューターの配置

“2. サイクルコンピューターの配置場所”で説明した位置に、サイクルコンピューターを配置します。

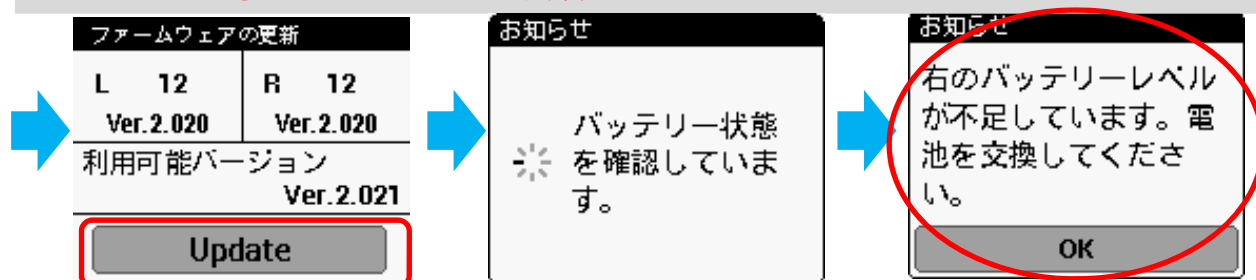
7.ファームウェア更新時の画面推移



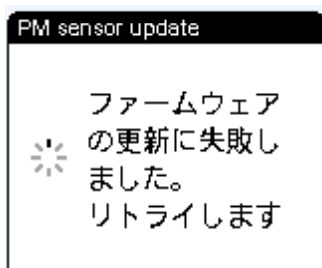
8.トラブルシューティング

ファームウェア更新が正しくできない場合

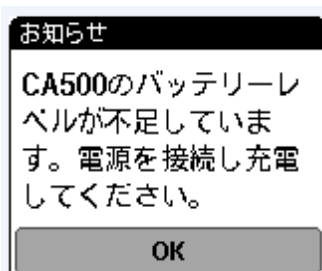
◆センサーのバッテリーが消耗している場合、[Update] 実行後、以下のようなメッセージが表示されますので、対象のセンサーの電池を交換してください。



◆ファームウェア更新中に、リトライのメッセージが表示された場合は、サイクルコンピューターとセンサー間での通信エラーが発生していますので、通信エラーを軽減するために、サイクルコンピューターとセンサーを極力近づけてください。



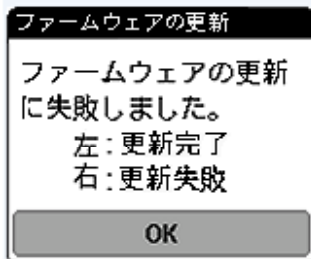
◆サイクルコンピューターが十分に充電されていないと、以下のメッセージがでます。サイクルコンピューターを充電してからファームウェア更新をしてください。



ファームウェア更新に失敗した場合

◆センサーのファームウェア更新に失敗した場合、センサーのLEDが緑に点滅する場合があります。その状態ではサイクルコンピューターを使用することができませんので、再度アップデートを行ってください。成功するまで使用することが出来ません。
SGX-CA500との接続も「ファームウェア更新メニュー」以外からは行えません。

完了 (ファームウェア更新失敗)



LEDが緑に点滅しない場合は旧ファームウェアのままご使用可能です。
(右側センサーは送信機カバーを外すとLEDの確認ができます)

- 左右同時にアップデート作業を行った場合
左センサーのアップデートが先に実行され、その後右センサーのアップデートが行われます。
- 左センサーのアップデートに失敗した場合
アップデート作業は中断され、右センサーのアップデートは行われません。
右センサーは旧ファームウェアのままペダリングモニターセンサーとしてご使用頂けます。
(H2モデルの場合は片側ANT+パワーメータモードとしてもご使用可能です)
- 右センサーのアップデートに失敗した場合
左センサーのアップデートは完了し、新ファームウェアに更新されています。
左センサーはペダリングモニターモード、片側ANT+パワーメータモードでご使用頂けます。

◆アップデートに失敗した場合は、ペアリングできなくなる場合がありますので、以下の方法で左右のセンサーのデバイス番号を設定してください。

